

(別紙様式1)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 鹿児島県
農業委員会名： 知名町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年4月1日現在)

1 農家・農地等の概要

	農家数(戸)		農業者数(人)		経営数(経営)
総農家数	731	農業就業者数	941	認定農業者	178
自給的農家数	51	女性	366	基本構想水準到達者	37
販売農家数	680	40代以下	160	認定新規就農者	27
主業農家数	324	※ 農林業センサスに基づいて記入。		農業参入法人	3
準主業農家数	138			集落営農経営	
副業的農家数	218			特定農業団体	
※ 農林業センサスに基づいて記入。				集落営農組織	
				※農業委員会調べ	

						単位:ha
	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	3	2,110	2,110			2,120
経営耕地面積		1,775	1,775			1,775
遊休農地面積		6.6	8.4			6.6
農地台帳面積	1.5	2,709	2,709			2,710.5

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会 任期满了年月日 年 月 日

	選挙委員		選任委員				合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	
農業委員数							
認定農業者	—						
女性	—						
40代以下	—						

新制度に基づく農業委員会 任期满了年月日 R 5 年 7 月 1 9 日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数	17	17			
認定農業者	—	10			
認定農業者に準ずる者	—	1			
女性	—	3			
40代以下	—	2			
中立委員	—	1			

農地利用最適化推進委員	0	0	
-------------	---	---	--

*現在の体制を記載することとし、旧・新しいいずれかの記載事項は削除

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	2,120ha	1,549ha	73.07%
課 題	相続未登記農地や狭小な農地等条件不利地について流動化が進まないことと、利用権設定について再契約時の設定が進まない状況である。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 1,569 ha (うち新規集積面積 20 ha)
	目標設定の考え方: 中間管理事業活用の推進と、利用権再設定の推進による集積
活動計画	4月～3月 利用権設定の周知活動 4月～3月 農地中間管理事業の推進 4月～3月 担い手への農地利用集積へ向けたあつせん活動 4月～3月 農業委員による終期到来者への再設定の取り組み

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅲ 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	5 経営体	6 経営体	4 経営体
	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積	2年度新規参入者が取得した農地面積
	6.7ha	5.9ha	2.9ha
課 題	1.農地の取得 2.農業技術の習得 3.農業経営の安定		

※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

参入目標数	3 経営体	参入目標面積	4ha
活動計画	4月～3月 新規就農者の掘り起し活動 4月～3月 戸別訪問による相談活動		

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	2,126.6ha	6.6ha	0.31%
課 題	利用状況調査の円滑な実施と、農地所有者等への指導徹底		

- ※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
 ※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び活動計画

目 標		遊休農地の解消面積 1 ha		
		目標設定の考え方:地域や個人による解消や、補助事業等導入による解消が可能な面積		
活動計画	農地の利用状況調査	調査員数(実数)		調査実施時期
		20 人		8月～9月
		調査方法		調査結果取りまとめ時期
	農地の利用意向調査			9月～10月
		1.農業委員が巡回し遊休農地調査を実施、当該農地を把握する 2.農業委員と事務局で現地調査後対応を検討する。 3.遊休農地が確認できた場合、写真を撮り地図に記録する		
	その他	技術員連絡協議会による作付調査		

- ※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入
 ※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない
 ※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

Ⅴ 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	2,120ha	0.1ha
課 題	違反転用の改善は難しい状況であり、発生を未然に防止する対策が必要	

- ※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
 ※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の活動計画

活動計画	4月～3月 違反転用の未然防止のための農地パトロール 4月～3月 違反転用者への是正指導 8月・3月 広報誌等による広報活動
------	--

- ※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入